

令和7年度 第1回 高台中学校運営協議会 会議録（要点記録）

- 1 開催日時 令和7年5月29日（木） 15時30分から16時30分まで
- 2 開催場所 高台中学校 第2会議室
- 3 出席委員 齋藤 健二、岡本 護、渡邊 貴子、里中 恵介、杉本 典之
- 4 欠席委員 山崎 えみ子、木村 大介
- 5 学 校 守屋 謙一郎（校長）、山本 裕司（教頭）、高林 厚志（教務主任、CS担当）
佐藤 駿一（生徒指導主事）、筒井 信行（教諭、CS担当）
川嶋 弘美（教諭、CS担当）、和久田 鈴香（CSディレクター）
- 6 傍聴者 なし
- 7 会議録作成者 和久田 鈴香（CSディレクター）
- 8 議長の選出
司会の高林より、議長の選出について意見を求めたところ、会長を推挙する旨の発言があり、全員異議なくこれを承認した。
- 9 協議事項
 - （1）学校運営の基本方針について
 - （2）地域人材、企業の活用について
 - （3）夢育やらまいか事業CS加算分に対する意見書について
- 10 会議記録
司会の高林より、委員総数7人のうち5人の出席があり、過半数に達しているため、議会が成立する旨の報告があった。
 - （1）学校運営の基本方針について
議長の指示により、校長から学校評価報告書と今年度の学校経営構想について説明があった。続いて、生徒指導主事より、いじめ防止基本方針といじめ防止等に関する今年度の取組について説明があった。委員からは以下の発言があった。
 - ・ いじめに関する浜松市全体での取組はあるのか。（岡本委員）
 - 浜松市は現在、いじめに関して非常に力を入れており、教育委員会からの通達により、各学校でいじめ防止基本方針を作成し、その基本方針を市内の全ての小中学校が学校ホームページに掲載している。重点的な施策として浜松市全体で取り組んでいるところである。先日の校長会においても、辛い思いをしている生徒や保護者がいるということをしっかりと認識した上で、各学校での取組を進めていく必要がある旨を話し合った。（校長）
 - 教育委員会の指導課より「いじめ対応の手引き」というものが出されている。いじめ防止対策推進法が公布され、法律に基づいた対応が求められている。学校でどう動いていけばいいのか共通理解が図れるようなものとして作成されている。（教頭）
 - ・ とある運送会社の取組ではあるが、子供が描いた交通安全ポスターを自社トラックに

ラッピングしたところ事故率が激減したといった事例を耳にした。ラッピングされたトラックを運転するドライバーの交通安全意識が高まったことが（事故率激減という）結果に繋がったようだ。いじめに関してもポスターを描いてもらい、学校のいろいろなところに張ることでいじめに対する意識変化を促してはどうか。（里中委員）

→健全育成会の標語にいじめに関するものがあれば、それを何らかの形で紹介したらどうか。（会長）

→生徒会長より、いじめ防止フォーラムを受けて、各クラスでいじめを防止するための標語を考え、それを階段の蹴込み板（けこみいた）部分に掲示したい旨、相談を受けているところである。（生徒指導主事）

→自分たちで考え、発言した言葉は「自分ごと」となる。昨年、いじめ防止フォーラムで、子供たちが真剣に議論する姿を見て驚きとともに、信じて任せることで子供たちは「自分ごと」として捉えるようになるのだと感じた。自浄作用が働くことは素晴らしいことであり、これからも子供たちの本音の声を引き出していきたい。

（校長）

→標語もよいが、ポスターも大事だと思う。健全育成会の（標語の）ように書きたい子が書くのではなく、生徒全員が標語かポスターかどちらかを書く（描く）のがいいと思う。そしてその全ての標語またはポスターを掲示するのがいい。（渡邊委員）

・昨年、いじめ防止フォーラムを行って効果はあったのか。（渡邊委員）

→「いじめに関する意識は高まった」という肯定的な回答が全校生徒の9割以上という高い水準となった。その意識の高まりによるものか、いじめ事案またはいじめと思われる事案を目撃した生徒から教員への相談件数も増えており、自浄作用が働いているように感じている。（生徒指導主事）

・学校ではなく、校外でやっている活動（習字、絵画、ダンスなど）を発表できる場があるとよいのではないか。（杉本委員）

→「子供を地域に還す」「教員の負担軽減」による部活動の地域移行という流れにおいて、教育活動の中で時間を設けるのは難しい。（教務）

→以前は芙蓉祭の合唱コンクールの後、午後に発表する場があったが今はないのか。（渡邊委員）

→コロナ禍から合唱コンクールのための半日開催となっており、発表の場は設けていない。（教務主任）

→住吉地区では夏の納涼祭でダンスをやっている小中高の学生に発表の機会を与えている。地域主導ではあるが、学校も人選など連携してやっている。書道については、昨年より高台中学校区に住む卒業生の書道講師を招いて、学校を支えていただいている地域の方に向けて年賀状作りを始めた。（校長）

（２） 地域人材、企業の活用について

会長より、地域人材及び企業の活用についての意見を求めたところ、委員からは以下の発言があった。

・高台中地域の人材のリストがあるとよいのではないか。人材のリストアップを今年度のＣＳの活動としてやりたい。（渡邊委員）

→委員の皆さまで作っていただければありがたい。（校長）

人材のリストアップについては今後の協議会でも引き続き意見を求めることとした。

（３） 夢育やらまいか事業ＣＳ加算分

教頭より、夢育やらまいか事業ＣＳ加算分についての説明があった。意見を求め協議の結果、全員異議なくこれを承認した。

11 連 絡 事 項

次回、10月17日(金)の第2回協議会はスタート時間が通常より30分早い15時からとなっている。6時間目(14:25~15:15)の途中からではあるが、子供たちの授業の様子をぜひ、見ていただきたい。15時より早い時間から参観していただいてもかまわない。また、以下の学校行事もご都合が合えば、ぜひ見ていただきたい。

- ・ いじめ防止フォーラム 6月 6日(金) 体育館 4時間目(11:35~12:25)
- ・ 芙蓉祭／体育大会の部 9月25日(木) 四ツ池公園グラウンド
- ・ 芙蓉祭／合唱コンクール 10月30日(木) アクトシティ浜松 大ホール
- ・ 夢講演会／いぬじゅん氏 12月 2日(火) 体育館
- ・ 卒業証書授与式 3月18日(水) 体育館

今後の予定

第2回 10月17日(金) 15時00分から16時30分まで

第3回 2月 6日(金) 15時30分から16時30分まで